

FARNEY DANIELS

事務所紹介

Farney Daniels は大手企業、スタートアップ、また個人のクライアントから複雑かつ様々な知的財産の案件を任され、信頼されている法律事務所です。当事務所は大規模な法律事務所の知識と企業家の創造力を兼ね備えていると評価されています。また、最前線の知的財産訴訟案件を扱うことにより、スキル、見識、注意力に長けた優秀な弁護士が最善の法律アドバイスを提供しています。

クライアント

Farney Daniels はアメリカ国内の大手弁護士事務所で経験を積んだ弁護士を筆頭としています。綿密に顧客層をマネジメントすることにより、大規模な弁護士事務所では起こりがちな利害の対立を回避し、真価によって各ケースを評価し、原告側と被告側の代理を務めています。また、法廷や交渉においての成功から、様々な企業や特許保有者が知的財産案件のアドバイスを Farney Daniels に求めています。以下は当事務所が扱っている訴訟例です。

- テレコミュニケーション
- ネットワークハードウェア、ソフトウェア
- 衛星と GPS 技術
- 医療機器
- 半導体装置
- ソフトウェア
- ホームエレクトロニクス
- ゲーム技術
- 医薬品
- バイオテクノロジー

業務分野

知的財産争訟

この多面的な Farney Daniels のチームは様々なサイエンスの学位を持ち、ハイテクノロジーやライフサイエンスで経験を積み、企業事業と訴訟戦略を熟知している弁護士で構成されています。テレコミュニケーション、コンピュータハードウェアとソフトウェア、インターネットテクノロジー、医療装置、そしてバイオテクノロジーに関する案件を担当しています。

特許評価とその収益化

特許の価値評価、また申請中特許の価値を最大にするための戦略や収益化の計画に関するアドバイスをを行っています。個人や企業のクライアントの短期的、また長期的ゴールを達成できるように、自信を持って対応しております。

IP ビジネス戦略

Fortune 500 企業からスタートアップまでクライアント個々に最適な IP ビジネス戦略のアドバイスをしております。Farney Daniels は訴訟とビジネスの両方の視点からアドバイスを提供する、他にはない弁護士事務所であると定評を頂いています。この特有な取り組み方法により、

Contacts



Bryan Farney

Managing Shareholder

bfarney@farneydaniels.com

+1-512-582-2810



Steven R. Daniels

Co-Founding Shareholder

sdaniels@farneydaniels.com

+1-512-582-2820



David P. Swenson

Shareholder

dswenson@farneydaniels.com

+1-612-424-9229



Jonathan Baker

Shareholder

jbaker@farneydaniels.com

+1-424-268-5210

訴訟とビジネスを切り離して考えるのではなく、ひとつのビジネスゴールとニーズとして捉え、より幅広いサービスを提供しております。更に、昨今、多数の企業が自社保有特許から利益を得るため、テクノロジーチームへの期待を高めています。当事務所では経営陣から課される目標を達成するためのアドバイスもしております。

Hatch-Waxman 訴訟

30年以上前に制定された Hatch-Waxman Act はジェネリック医薬品認可と米特許システムをつなげました。時間と共に、Hatch-Waxman の規制や認可のプロセスが連邦裁判所のみで解決できる問題を生じさせることが分かりました。Farney Daniels の弁護士はそのようなケースを法律、訴訟、裁判のシステム、そしてテクノロジーを熟知することにより勝訴しています。訴訟開始段階からクライアントのゴールに沿った勝利への戦略を立て、訴訟前サマリージャッジメントや訴訟、また法廷外でのビジネスソリューションを通して輝かしい成功を収めています。

ライフサイエンス

ライフサイエンス産業では特許、規制、訴訟、予測不可のバイオロジーや世論など様々な問題に直面します。バイオテクノロジー、製薬、医療機器企業、投資家、また研究機関は、法律規制対象の製品開発、商品化、また保護に関する経験がある弁護士が必要です。Farney Daniels の弁護士は長年に渡り、ライフサイエンスのあらゆる面でアドバイスをしてきました。このテクノロジーと法律の経験により複雑な科学的概念や法律問題に対応できるスキルを持っています。私達はクライアント個々に合った戦略が必要な事、またコストとクオリティーも常に重要な点であると理解しています。Farney Daniels はそのような懸念も念頭に置き、バランスのとれたリーガルサービスを提供しております。

民事商事紛争

Farney Daniels は特許訴訟事務所としてよく知られていますが、民事商事紛争のアドバイスでもクライアントの信頼を得ています。特に、新しい製品開発と市場圧力の間で起きる企業秘密の不正利用や不正競争などテクノロジー産業で起きる商事紛争に関するアドバイスを行っています。

2013年アメリカ国内特許訴訟件数 (2009-2013)

Rank	Firm	Open Cases	Total Cases
1	Fish & Richardson	308	1,027
2	Farney Daniels	216	590
3	DLA Piper	188	599
4	Winston & Strawn	165	477
5	Kirkland & Ellis	154	498
6	Perkins Coie	150	501
7	Finnegan Henderson	141	398
8	Kilpatrick Townsend & Stockton	136	436
9	Cooley Godward Kronish	135	384
10	McCarter & English	133	384

Lex Machina 2013 Patent Litigation Year in Review より

